

# 山口県ノリ養殖情報 第6号

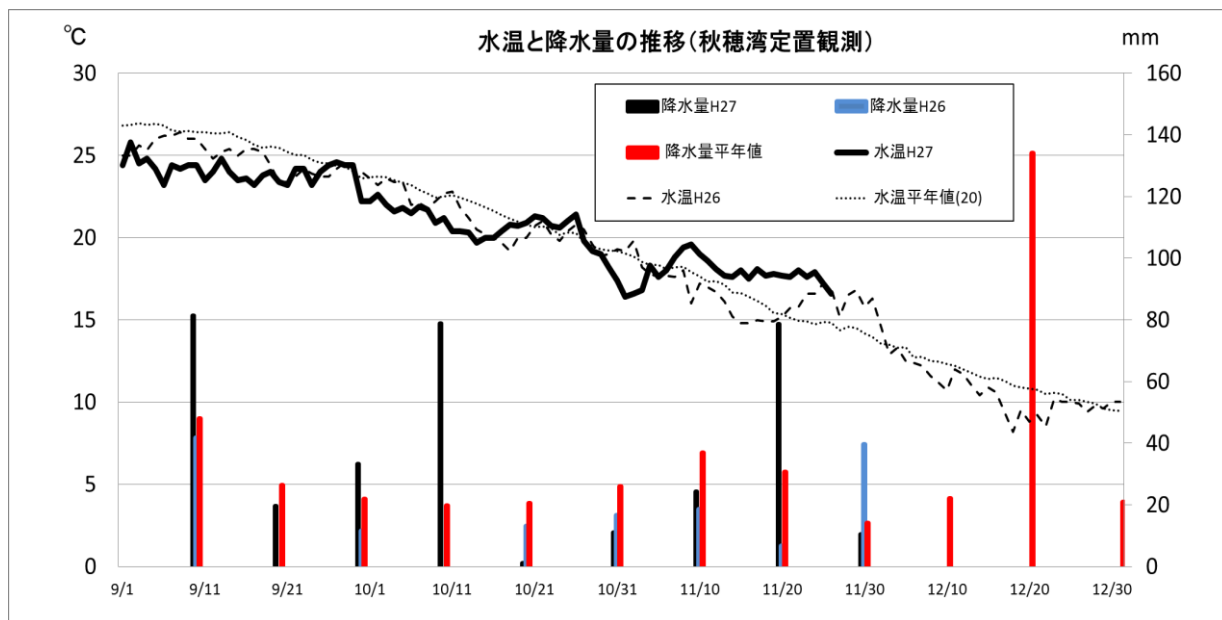
平成27年11月26日(木)  
山口県水産研究センター内海研究部

## 1 気象・海況

水温は11月上旬から下げ止まっており、平年より2℃高い値で推移しています。降水量は、11月下旬に入り定期的な降雨が続いており、平年より多い状況となっています。

向こう一週間は、気圧の谷や寒気の影響で雲が広がりやすく、27日は雨や雪が降りますが、期間の中頃は高気圧に覆われて晴れる日もあるでしょう。最高気温、最低気温はともに、期間のはじめは平年より低く、期間の中頃からは平年並か平年より高いでしょう。

降水量は、平年並の見込みです。海上は、波が高い日が多く、期間のはじめはしける所があるでしょう。



## 2 栄養塩

11月24日及び25日に採水し、栄養塩分析を行いました。結果は以下の表のとおりです。

DINは王喜及び藤曲浦地区では十分な量がありますが、その他に地区では「少ない」状態が続いています。一方、PO4-Pは各地区「適正」な状態でした。

単位:ガンマ(μg/l)

地区名	採水箇所数	DIN(無機3態窒素)		PO <sub>4</sub> -P(リン酸態リン)	
		平均	最大-最少	平均	最大-最少
王喜	2	75.6	105.9 - 45.3	8.6	12.0 - 5.2
山陽小野田	—	—	—	—	—
藤曲浦	2	79.8	139.1 - 20.4	9.1	10.1 - 8.1
新宇部	1	20.7	—	8.4	—
宇部岬(217号)	4	22.6	28.4 - 17.0	9.6	10.3 - 8.3
宇部岬(218号)	2	19.7	21.4 - 17.9	9.3	9.9 - 8.7

※ ガンマ(μg/l)から(μg-atom/l)への変換:DIN数値÷14、PO4-P数値÷31で計算してください。

※ 山陽小野田地区については、今回は測定を行っていません。

## 3 プランクトン発生状況

プランクトン(珪藻類)量は各地区ともに少ない状態でした。

## 4 養殖

各地区で20日頃から1回目の摘採が開始しています。11月上旬から水温の低下が停滞していることもあり生長が遅れている模様です。また、親芽の流失により摘採が大幅に遅れている地区もあり、二次芽の伸長が期待されます。週明けまで天候が悪い日が続くため、回復を待って摘採が再開される見込みです。

九州有明では、広範囲に病害等が発生しており、生産量は非常に少ない状況です。

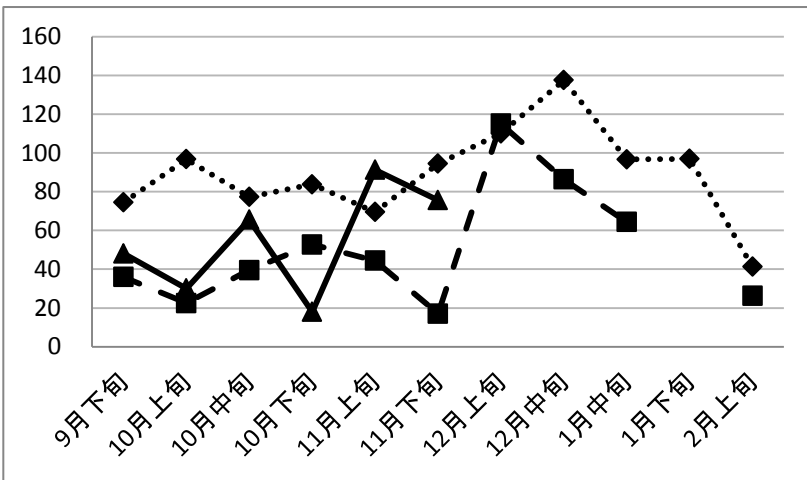
## 5 共販

共販前の検査(宇部岬支店干ノリ検査場)が11月25日から開始しており、第1回の共販が、本日の11月26日(木)に行われました。

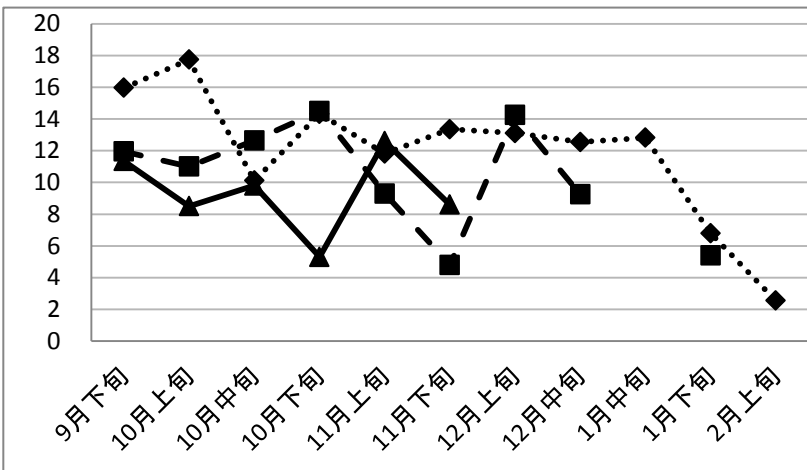
## 6 その他

次回の「ノリ情報(第7報)」は12月10日(木)、ノリ漁場栄養塩調査の採水は12月9日(水)の予定です。天候が悪い日が続きますので、摘採サイズに生長したノリは早期の摘採を心掛けましょう。

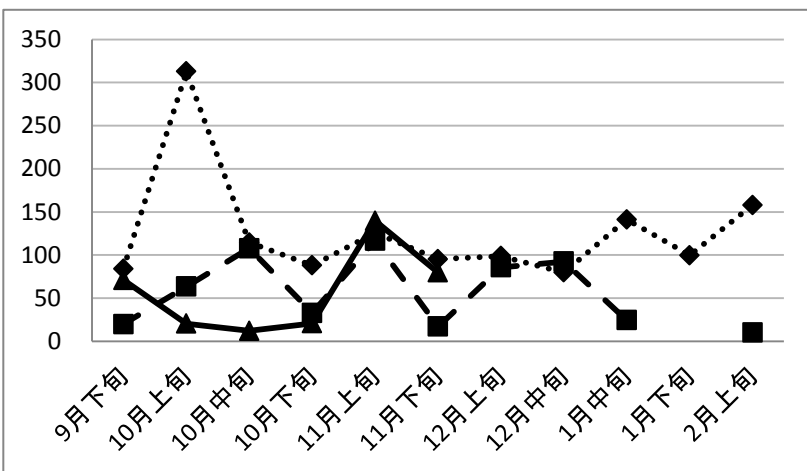
また、有明海において「あかぐされ」や「葉状体の流失」が発生しています。葉状体に変調が見られる場合は、水産研究センターまでご連絡ください。



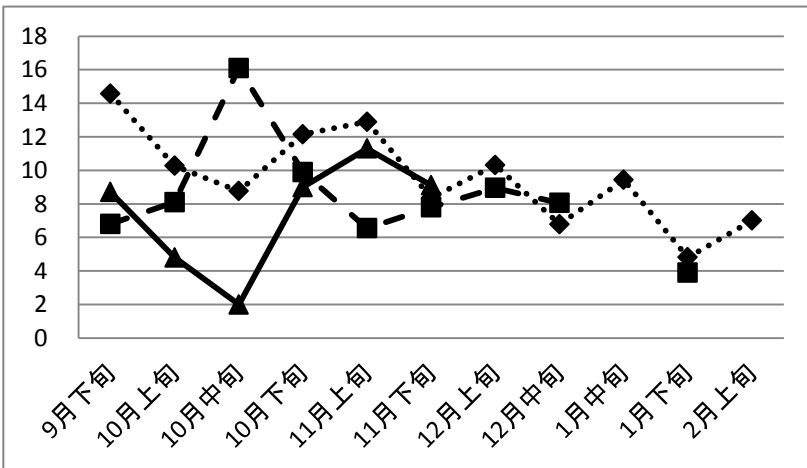
王喜漁場 (DIN)  
 ●●● 平均    ■■■ H26    ▲▲▲ H27



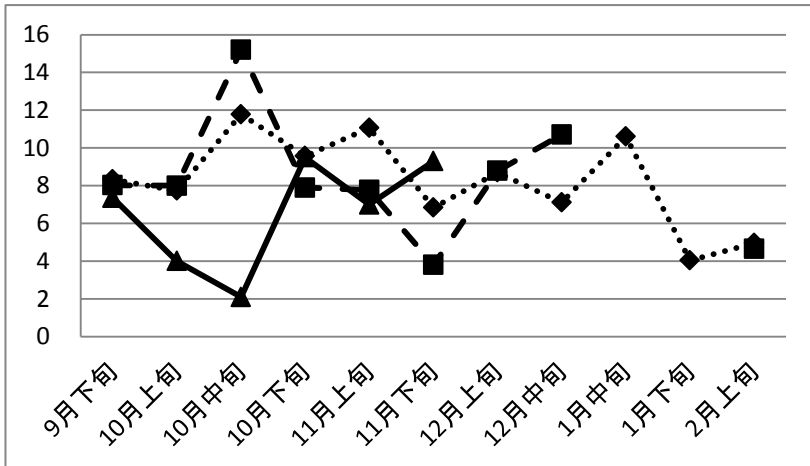
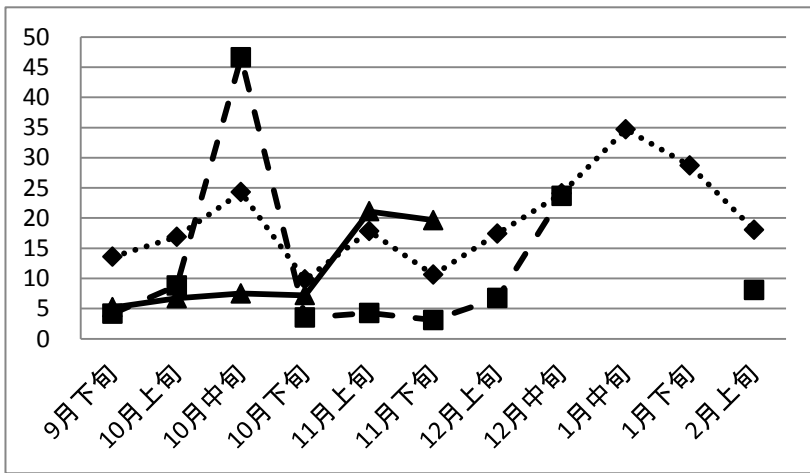
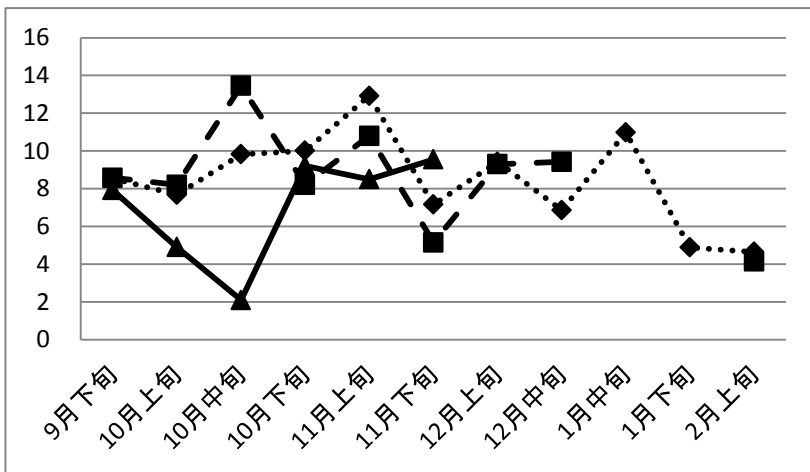
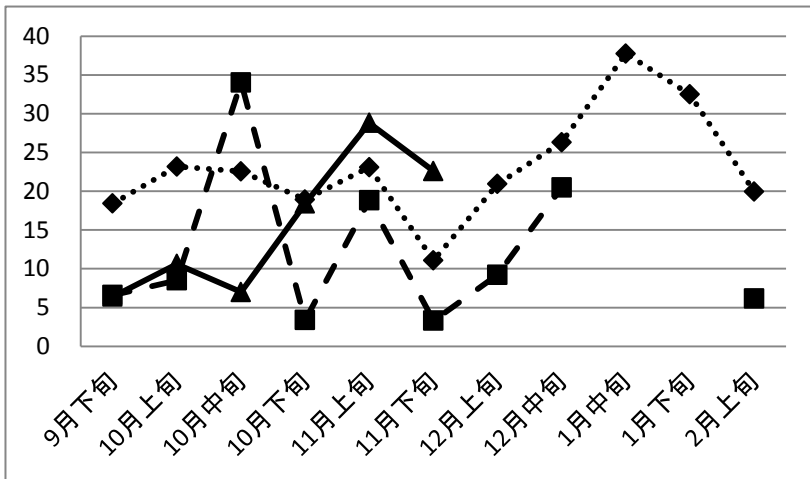
王喜漁場 (PO4-P)  
 ●●● 平均    ■■■ H26    ▲▲▲ H27

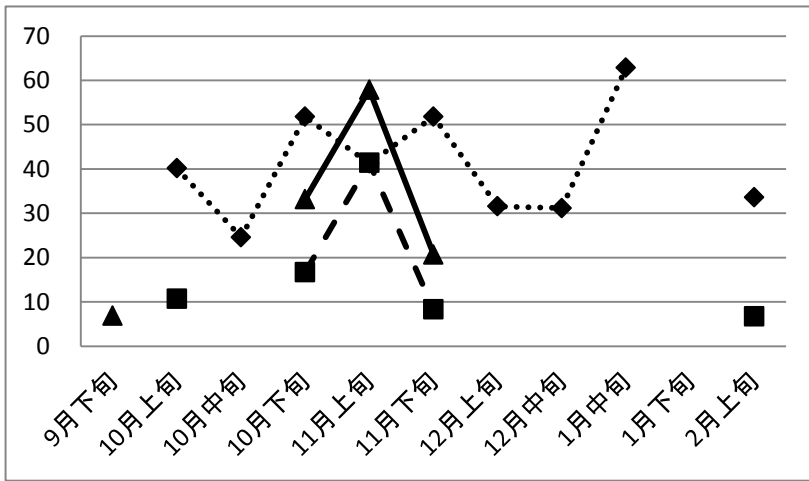


藤曲浦漁場 (DIN)  
 ●●● 平均    ■■■ H26    ▲▲▲ H27



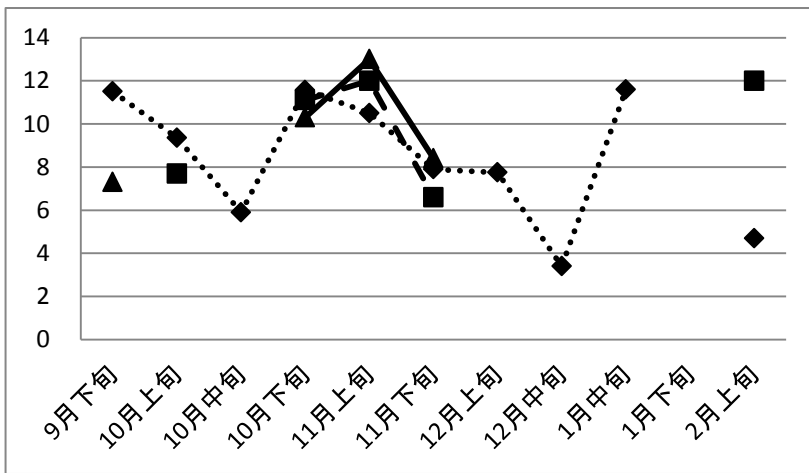
藤曲浦漁場 (PO4-P)  
 ●●● 平均    ■■■ H26    ▲▲▲ H27





新宇部漁場(DIN)

●●● 平均    ■■ H26    ▲▲ H27



新宇部漁場(PO4-P)

●●● 平均    ■■ H26    ▲▲ H27